

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年		
320230	X-21-B-1-320230	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年		
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年		
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年		
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年		
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×		
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×		
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×		
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
中国語 2 aA	區 建英								

授業目的

中国語 1 の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章の解体と再構成の方法によって中国語の理解力と会話能力を向上させます。とくに活用による理解を重視し、パートナー或いはグループでの作文練習や会話活動を行い、現地留学に実用できる会話能力を身に付けるよう指導します。

各回ではそれぞれの話題をめぐって会話をを行い、文法は下記のポイントを教えますが、授業の状況によって若干予定を変更する場合があります。

各回の授業内容

第 1 回

【授】動作の頻度、全面否定と部分否定、頻度と常態
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 2 回

【授】助動詞—「應該…」「必須…」「得…」「不得不…」
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 3 回

【授】副詞—「只好」「最好」、空間と時間を限定する表現
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 4 回

【授】起動相—「開始…」「起來…」「…上」、動作の始点と開始後の状態
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 5 回

【授】方向補語—単一方向補語、目的語の位置、複合方向補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 6 回

【授】残存相—「…着」「…了」、存在文—静態・動態・単純存在、場所語句
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 7 回

【授】「是…的」構文、述語動詞を修飾する三要素—時間状語、場所状語、方式状語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 8 回

【授】可能補語—「…得了」「…得動」「…得成」「…得到」、可能助動詞と可能補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 9 回

【授】可能補語の否定—「動詞+不+可能補語」「没+動詞+可能補語」
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 10 回

【授】程度補語—文型、主述構造の程度補語、程度補語と状況語の相違
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 11 回

【授】可能補語のまとめ—肯定形・否定形・目的語の位置、可能補語と能願動詞並行動作
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 12 回

【授】「把」構文と「被」構文、結果補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 13 回

【授】時間と関係のある常用の副詞
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 14 回

【授】主従複文—因果関係、逆接関係、条件関係、仮定関係、譲歩関係
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約 2 時間必要。

第 15 回

【授】総合練習
【前・後】事前は、総合練習の内容を全般的に見ておく。事後は、総合練習をさらに練習して暗記する。約 2 時間必要。

第 16 回

【授】定期試験
【前・後】事前は、総合練習の内容を全般的に復習して暗記する。約 2 時間必要。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明します。

教科書参考書

楊凱栄・張麗群『表現する中国語Ⅱ』白帝社

受講に当たっての留意事項

授業の時、辞書を携帯すること、予習・復習をすること
積極的に作文や会話に取り組むこと

学習到達目標

単語の量を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話練習を行い、多くの表現形式を身に付け、コミュニケーション能力を発展させることを目指します。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習